

管理番号	
------	--

PC 入力用					
-----------	--	--	--	--	--

令和 年度 北区社会福祉協議会「子ども・若者応援基金 個人チャレンジ助成」申請書

申込日	令和 年 月 日
-----	----------

社会福祉法人北区社会福祉協議会御中

1. 本助成事業の趣旨を理解し、助成対象者(子ども本人)自身の意思をもって申請いたします。
2. 備品類(貸し出し品含む)は適正に管理し、継続的かつ熱意をもって参加すること、活動報告・広報等の協力に同意し、申請いたします。

取り組み名	プログラミングチャレンジ		申請額		
助成対象者	ふりがな				年齢
	氏名				
	住所	〒 東京都北区			
	電話		mail		
保護者 ※助成対象者が未成年の場合	ふりがな				申請者との関係
	氏名				印
	住所	<input type="checkbox"/> 同上	社会的養護施設の場合の名称		
		〒 _____ 都・道・府・県 _____ 市・区・町・村			
助成対象者及び世帯の状況 (審査時加点項目)	当てはまる項目すべてにチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 児童育成手当 <input type="checkbox"/> 住民税非課税世帯 <input type="checkbox"/> 社会的養護施設入所中・卒業 <input type="checkbox"/> 過去に本助成を受けたことがない				

保護者同意欄	助成対象者が未成年の場合、保護者が以下の事項に同意のうえ、ご署名、ご捺印ください。				
	1. 本助成事業の趣旨を理解し、助成対象者(子ども本人)が本助成を申請することについて賛同しています。 2. 本助成事業に係る備品等(貸し出し品含む)について保護者が適切に指導、管理します。 3. 本助成事業に熱意をもってかつ継続的に参加すること、また、活動報告・広報等の協力に同意します。				
	上記内容を確認し、申請に同意いたします。 令和 年 月 日 保護者氏名(自署) 印				

申請内容

管理番号					※管理番号は社協が記入します
ふりがな			連絡先	年齢	
助成対象者 氏名					
取り組み名	プログラミングチャレンジ		申請額		
活動内容	プログラミング				

取り組みたいこと	取り組みたい理由、きっかけ
プログラミング	

取り組むために必要なこと、もの

目標 (プログラミングを体験することで達成したいこと)	プログラミングを学んで、 こんな事に役立てたい！こんなふうになりたい！ (やってみたい事ややりたい自分のイメージ、将来の自分像など)
<input type="checkbox"/> 新しいことや問題をいろいろと工夫しながら、プログラミング出来る様になりたい。 <input type="checkbox"/> 物事をルールに沿って順序よく考え、知識や情報を整理する力を身につけたい。 <input type="checkbox"/> プログラムをどのように動作させるか、自分で考えて創造力を伸ばしたい。 <input type="checkbox"/> その他 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>	<input type="checkbox"/>
	将来に向けて、やってみたいこと (今回体験する事をどう活かしたいか、続けるかなど)

決意表明をしてください！	自己PR欄
<p>※この欄は必ず申請者本人が記入してください。</p>	